FUJIFILM

■ USB Mass Storage Driver
■ Exif Viewer
■ DP Editor
■ Exif Launcher
■ Audio Downloading Software

簡単操作ガイド

このたびは弊社製品をお買上げいただきありがとうございます。
この「簡単操作ガイド」には、USBを使ったカメラとパソコンの接続、添付のソフトウェアのパソコンへのインストール方法と簡単な使い方がまとめられています。内容をよくご理解の上、正しくご使用ください。
なお、Exif ViewerとDP Editorの詳しい使い方については、添付CD-ROM内の「使用説明書」をご覧ください。

BB11755-101(1) J

重　要

お客さまへ…ご使用になられる前に必ずお読みください。

ご注意：CD-ROMのパッケージ開封前に必ずお読みください。

富士写真フイルム株式会社がお客様に提供するCD-ROMのパッケージ開封前に必ず本ソフトウェア使用許諾契約書をお読みください。お客様は、本ソフトウェア使用許諾契約書に同意された場合にのみ、CD-ROMに記録されたソフトウェアを使用できます。
お客様がCD-ROMのパッケージを開封された場合、お客様は本ソフトウェア使用許諾契約書に同意されたものとみなします。

ソフトウェア使用許諾契約書

お客様と富士写真フイルム株式会社（以下富士フイルムといいます）は、富士フイルムがお客様に提供するCD-ROMに記録されたソフトウェアの使用につき、以下のとおり契約します。
富士フイルム以外の事業者のソフトウェアで、本契約とは別の使用許諾契約が付されたソフトウェアの使用については、当該使用許諾契約の規定が本契約に優先するものとします。

１．定義
(１)本CD-ROMとは、富士フイルムがお客様に提供するCD-ROM「Utilities for FinePix４0i」を指します。
(２)本ソフトとは、富士フイルムがお客様に提供する、本CD-ROMに記録されたソフトウェアを指します。
(３)関連資料等とは、富士フイルムがお客様に提供する本ソフトの使用説明書その他本ソフトに関する資料を総称して指します。
(４)本製品とは、富士フイルムが提供する本CD-ROMと関連資料等を総称して指します。

２．使用権の許諾
富士フイルムはお客様に対し、本ソフトに関する以下の非独占的、譲渡不能の権利を許諾します。
①機械読み取り可能な形式で、１台のコンピューターに本ソフトをインストールし、使用する権利
②バックアップ目的にて本ソフトを１部に限り複製する権利

３．禁止事項
(１)お客様は富士フイルムの事前の書面による承諾なく、本ソフト、本CD-ROMおよび関連資料等の第三者への譲渡、貸与または占有の移転その他の処分をし、また富士フイルムより許諾された権利を第三者に再許諾等してはいけません。
(２)お客様は、本契約にて明示的に認められた場合を除き、本ソフトおよび関連資料等を複製してはいけません。
(３)お客様は、本ソフトおよび関連資料等を改変・変更・翻案し、また本ソフトおよび関連資料等に付された著作権表示その他財産権の表示を削除してはいけません。
(４)お客様は、本ソフトのリバースエンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブルをしてはいけません。また第三者をしてこれらの行為をさせてはいけません。

４．著作権その他の知的財産権
本ソフトおよび関連資料等に関する著作権その他の知的財産権は、富士フイルムまたは本ソフトおよび関連資料等に記載された権利者に帰属します。本契約によりお客様に許諾された場合を除き、明示または黙示を問わずいかなる権利もお客様に譲渡されまたは許諾されません。

５．保証および免責
(１)お客様が本製品をお買上げ後９０日以内に本CD-ROMに読み取り不能等の物理的欠陥が見つかった場合、富士フイルムは無償にて良品と交換します。
(２)本製品による第三者の著作権その他知的財産権の侵害の有無に関し、富士フイルムは何ら保証を行わないものとし、本製品の使用による第三者の著作権その他知的財産権の侵害およびそれによって生じるすべての損害につき、富士フイルムは一切責任を負いません。
(３)本製品は提供時の状態のままお客様に提供されるものです。富士フイルムは、第(１)項に定めるほか、商品性の保証、特定目的への適合性その他本製品につき、一切保証しません。

６．責任の制限
富士フイルムは、「５．保証および免責」に明記されている場合を除き、いかなる場合においても、本製品の使用や使用不能から生じる損害（逸失利益、付随的、特別あるいは結果的な損害を含みますがこれに限りません）について一切責任を負いません。

７．輸出関連法の遵守
お客様は、本ソフトを日本国の「外国為替及び外国貿易法」その他の輸出規制関連法に違反して日本国外に持ち出す等の行為を行ってはなりません。

８．解除
お客様が本契約に違反した場合は、富士フイルムは何らの通知・催告をすることなく直ちに本契約を解除することができます。

９．契約期間
本契約は、お客様が本ソフトの使用を開始した日に発効し、「８．解除」に基づき本契約が解除され、またはお客様が本ソフトの使用を終了するときまで有効とします。

１０．契約終了後の義務
本契約が終了した場合、お客様はお客様の責任にて本ソフト（複製物を含む）、本CD-ROMおよび関連資料等をすべて消去・廃棄するものとします。

１１．特記事項
本ソフトのうち音楽転送アプリケーションソフトウェア「Audio Downloading Software」には、日本電信電話株式会社あるいは東日本電信電話株式会社（以下NTT東日本といいます）が著作権その他の知的財産権を有するプログラムが使用されています。本契約における当該プログラムの使用許諾は、NTT東日本と富士フイルム間との使用許諾契約によるものです。NTT東日本と富士フイルムとの使用許諾契約が終了した場合、当該プログラムのお客様に対する権利許諾者は富士フイルムからNTT東日本になること、およびお客様に対し富士フイルムが本契約上負っていたすべての義務は引き続き富士フイルムが負うことを、お客様は承認するものとします。



本製品に同梱されているCD-ROMを音楽用CDプレーヤーにかけないでください。
耳に障害を負う恐れや、スピーカー、イヤホンなどを破損する恐れがあります。

本書はパーソナルコンピュータ（以下パソコン）とWindows、Macintoshの使用方法に関する基本的な知識をお持ちになっていることを前提として書かれています。
パソコンとWindows、Macintoshの使用方法については、それぞれに付属のマニュアルをご覧ください。

■用語と商標について

- InfoBindは、NTT東日本・NTT・神戸製鋼の共同開発による著作権保護の方式です。固有のIDを持つ記憶媒体を対象とし、IDによる暗号化を行うことでメディア間でコピーしても再生できないようにし、デジタルコンテンツの著作権を保護しています。
- SVQファイルとは、InfoBind方式で用いられるファイルフォーマット形式です。スマートメディアIDの固有ID情報を用いた暗号化により、メディア間でコピーしても再生できないようにされており、違法コピーが抑止されています。
- MP3とは、MPEG Audio Layer-3の略で、MPEGという動画・音声圧縮規格の中の音声圧縮の一方式です。音声のうち人間の聴き取りにくい情報をカットすることでデータサイズを約1/10に圧縮します。
- Microsoft Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。
- Macintosh、iMac、MacOS、QuickTime™は、米国Apple Computer, Inc. の登録商標です。
- Adobe Acrobatは、Adobe Systems Inc. の登録商標です。
- SmartMedia™は、株式会社 東芝の商標です。
- その他の社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。

目　次

Windows

Macintosh

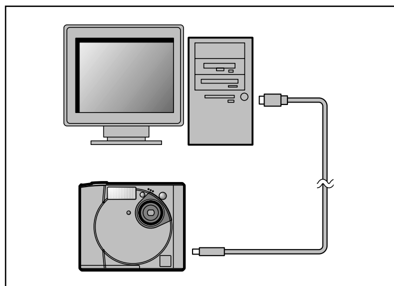
はじめに
ソフトウェアの紹介

添付のCD-ROMの中のソフトウェアを簡単に説明します。

USB Mass Storage Driver　**ユーエスビー・マス・ストレージ・ドライバ**

USB Mass Storage Driver（以下USB Driver）は、デジタルカメラをUSB接続カードリーダーとして動かすためのドライバソフトウェアです。インストールすることで、デジタルカメラの画像ファイルをパソコンで見たり、コピーすることができます。

注意　**USB Driverにリモート撮影機能はありません。**



Exif Viewer　**イグジフ・ビュアー**

デジタルカメラ内の画像やパソコン内の画像の一覧表示／インデックスプリント／画像の表示／簡単な加工／プリントなどができます。
Exif Viewerで扱えるファイル形式は、Exif-JPEG、Exif-TIFF、JPEG、BMP（Windows版）、PICT（Macintosh版）、FlashPix、AVIです。

DP Editor　**ディーピー・エディター**

デジタルカメラプリントサービス（FDiサービス）またはDPOF（デジタルプリントオーダーフォーマット）対応プリンターを利用してプリントを得る際に、プリントについての情報を作成できます。

QuickTime　**クイックタイム**

デジタルカメラで撮影した動画などを再生するためのソフトウェアです。

Exif Launcher　**イグジフ・ランチャ（Windows版のみ）**

Exif Launcherは、USBインターフェースを装備しているデジタルカメラなどがパソコンに接続されたとき、Exif Viewerを立ち上げて画像一覧を表示させるソフトウェアです。

Audio Downloading Software　**オーディオ・ダウンローディング・ソフトウェア**

パソコン内に用意されたMP3ファイルをFinePix40i内のID付きスマートメディアに転送することができます。

Acrobat Reader　**アクロバット・リーダー**

添付のCD-ROM内の使用説明書を読むためのソフトウェアです。

RealJukebox Plus　**リアルジュークボックス・プラス / MacMP3**　**マックエムピースリー**

音楽CDからMP3ファイルを作成するためのソフトウェアです。

Windowsパソコンにインストールします

インストール前にお確かめください

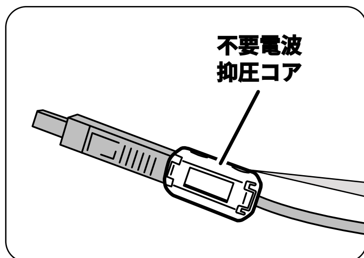
動作環境

本ソフトウェアをお使いいただくには、以下の条件が揃っていることが必要です。
インストールを始める前にお確かめください。

対応機種	：IBM PC/AT互換機(DOS/V機)* NEC PC98-NX * (＊USBが標準サポートされているモデル)
OS	：Windows 98 日本語版（Second Editionを含む） Windows Millennium Edition（Windows Me）日本語版 Windows 2000 Professional 日本語版 （Administratorグループでログインしてください。）
CPU	：Pentium　200MHz以上
メモリ	：64MB以上
ハードディスク空き容量	：インストールに必要な容量 …… 60MB以上 動作に必要な容量 …………… 110MB以上
モニタ	：画面解像度　800×600ピクセル以上 表示色数　65,536色以上

注意
- **パソコン本体とカメラは直接USBケーブルで接続してください。USBハブを経由して接続した場合、正常に動作しないことがあります。**
- **USBインターフェースボードを使用した場合の動作保証はいたしません。**
- **Windows 95では使用できません。**
- **自作パソコンは、動作保証外です。**
- **本製品のCD-ROMに添付されている以外のUSB Driverはご使用になれません。必ず添付のCD-ROM内のUSB Driverに更新してください。**

不要電波抑圧コアを取り付ける



不要電波抑圧コアが添付されている場合には、不要な電波の放射を軽減するために、通信用接続ケーブルに取り付けます。
すでにケーブルに付いているものは、そのままお使いください。

ソフトウェアのインストール

USB Driverのインストール

ここでは、USB DriverをWindowsで使用するためのセットアップ方法を説明しています。

1. パソコンの電源を入れて、Windowsを起動します。
（Windows 2000 Professionalをお使いの場合は、Administratorグループでログインしてください。）

2. 「マイコンピュータ」をダブルクリックして開きます。
＊インストールが完了すると、新たなリムーバブルディスクが増えます。

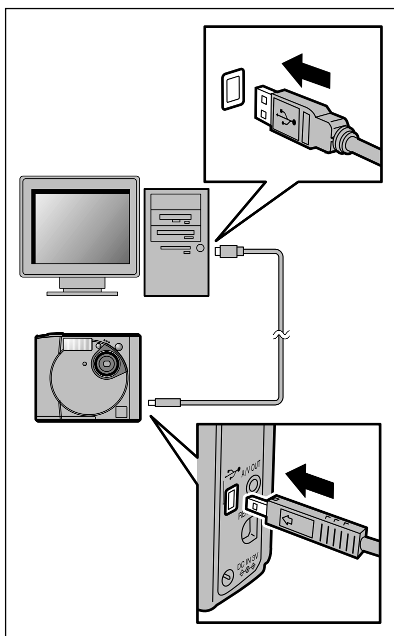
3. 添付のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。

4. 撮影したメディアをカメラにセットし、電源を入れてモードダイヤルを“再生モード”にセットします。

5. USBケーブルを使って、カメラとパソコン本体のUSBポートを接続します。

注意

- **パソコン本体のUSBポートと接続してください。USBハブ経由の場合には正常に動作しない場合があります。**
USBポートが2つ以上ある場合は、どのポートに接続してもかまいません。
- **USBケーブルは奥まで差し込んで、確実に接続してください。正しく接続されていない場合は、正常に動作しません。詳しくはカメラの使用説明書をご覧ください。**
- **エラーなく通信するため、添付USBケーブルは延長ケーブルを接続せずにお使いください。**



Windows

＊Windows Meをお使いの方 ➠ 10ページへ
＊Windows 2000 Professionalをお使いの方 ➠ 11ページへ

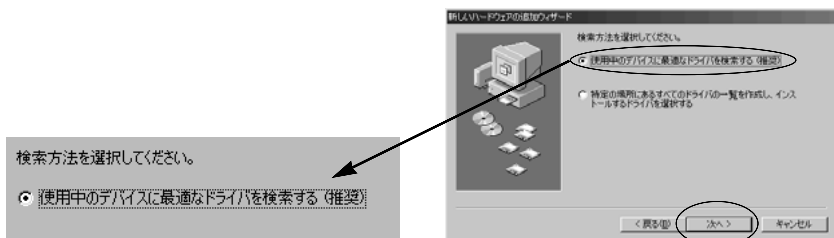
Windows 98の場合

6. 「新しいハードウェアの追加ウィザード」のウィンドウが表示されますので、[次へ>] ボタンをクリックします。

注意 **「新しいハードウェアの追加ウィザード」のウィンドウが表示されない場合は、USB Driverを更新する必要があります (23ページ参照)。**

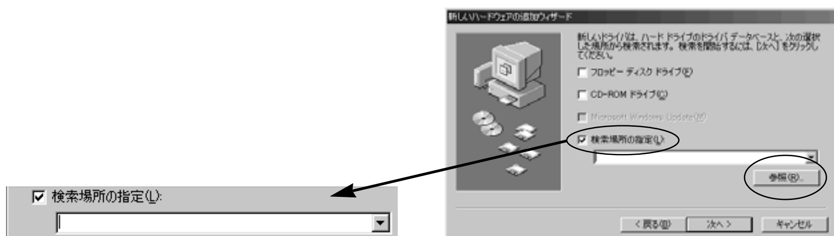


7. 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する (推奨)」を選択し、[次へ>] ボタンをクリックします。



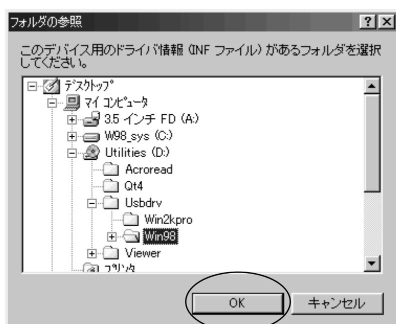
8. 次の画面が表示されたら、「検索場所の指定」をチェックして、[参照] ボタンをクリックします。

＊パソコンの種類によっては、表示が多少異なる場合があります。



Windows

9. CD-ROMドライブの\USB DRV\WIN98フォルダをクリックして、[OK] ボタンをクリックし、「新しいハードウェアの追加ウィザード」ダイアログの [次へ>] ボタンをクリックします。



ヒント Utilitiesのフォルダの左側が「⊞」になっているときは、フォルダ名の左側の「⊞」をクリックするとフォルダが開いて中にあるフォルダが見えます。

10. USBS04CB. INFが検出されたのを確認して [次へ>] ボタンをクリックします。



11. ドライバのインストールが終了すると、次のような画面が表示されますので、[完了] ボタンをクリックします。



12.「マイコンピュータ」に新たにリムーバブルディスクアイコン（接続したカメラ）が現れたら、セットアップは完了です。



Windows

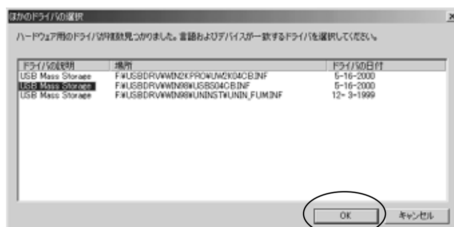
Windows Millennium Edition（Windows Me）の場合

6. 「新しいハードウェアの追加ウィザード」のウィンドウが表示されますので、［次へ>］ボタンをクリックします。

注意 「新しいハードウェアの追加ウィザード」のウィンドウが表示されない場合は、USB Driverを更新する必要があります（23ページ参照）。



7. 「ほかのドライバの選択」のウィンドウが表示されますので、CD-ROMドライブ上の\USBDRV\WIN98\USBS04CB.INFの行のUSB Mass Storageを選択し、［OK］ボタンをクリックします。



8. ドライバのインストールが終了すると、次のような画面が表示されますので、［完了］ボタンをクリックします。

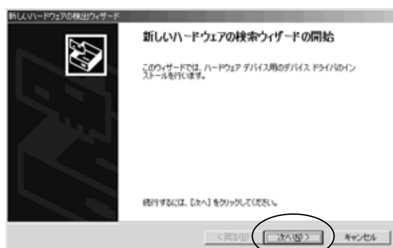


9. 「マイコンピュータ」に新たにリムーバブルディスクアイコン（接続したカメラ）が現れたら、セットアップは完了です。



Windows 2000 Professionalの場合

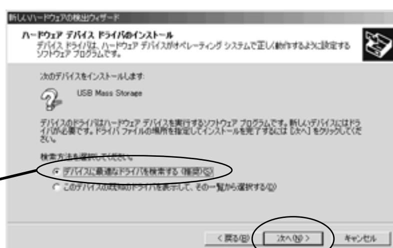
6. 「新しいハードウェアの検索ウィザード」のウィンドウが表示されますので、[次へ>] ボタンをクリックします。



注意 **「新しいハードウェアの検索ウィザード」のウィンドウが表示されない場合は、USB Driverを更新する必要があります（23ページ参照）。**

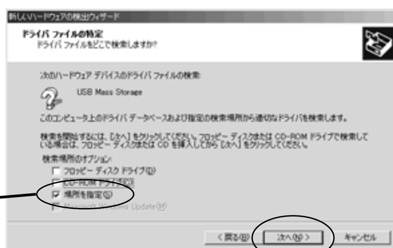
7. 「デバイスに最適なドライバを検索する（推奨）」を選択し、[次へ>] ボタンをクリックします。

検索方法を選択してください。
◉ デバイスに最適なドライバを検索する（推奨）(S)
○ このデバイスの既知のドライバを表示して、その一覧から選択する(D)



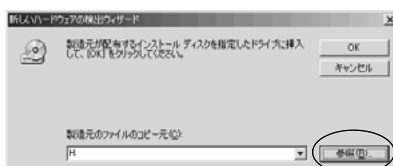
8. 「ドライバファイルの特定」で、「場所を指定」をチェックして、[次へ>] ボタンをクリックします。

☐ CD-ROM ドライブ(C)
☑ 場所を指定(S)
☐ Microsoft Windows Update(M)



＊パソコンの種類によっては、表示が多少異なる場合があります。

9. 場所の指定ダイアログが表示されますので、[参照] ボタンをクリックします。



Windows

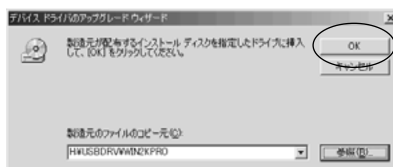
Windows

10. CD-ROM ドライブの\USBDRV\WIN2KPROを選択して［開く］ボタンをクリックします。



ヒント　左側のアイコンをクリックすると簡単に場所が選択できます。

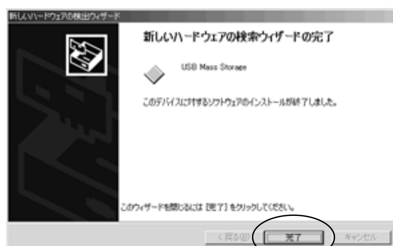
11.「場所の指定ダイアログ」の［OK］ボタンをクリックします。



12. UW2K04CB.INFが検出されたことを確認したら、［次へ>］ボタンをクリックします。



13. ドライバのインストールが終了すると、右のような画面が表示されますので、［完了］ボタンをクリックします。



14.「マイコンピュータ」に新たにリムーバブルディスクアイコン（接続したカメラ）が現れたら、セットアップは完了です。



添付アプリケーションのインストール

1. 他のアプリケーションを終了します。
タスクバー上からアプリケーションの表示がなくなるまで、他のアプリケーションソフトを終了してください。

〈終了方法〉

タスクバー上のアプリケーションソフトの表示の上でマウスの右ボタンをクリックします。開いたメニューの「閉じる」をクリックすると、アプリケーションソフトが終了します。
詳しくは、パソコンの使用説明書をご覧ください。



2. 添付のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットしてください。

「マイコンピュータ」ウィンドウの「Utilities（D:)」をダブルクリックします。

＊CD-ROMドライブがD:ドライブの場合

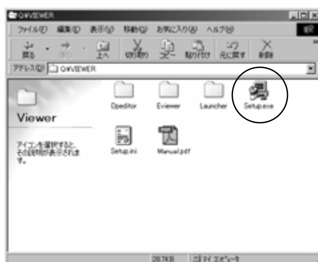


注意 **インストールの途中で「--- .dll が見つかりません」などのメッセージが表示された場合には、バックグラウンドで動いている（1.の作業では終了できなかった）アプリケーション（スクリーンセーバーなど）がありますので、プログラムの強制終了を行ってください。強制終了の方法については、Windowsの使用説明書をご覧ください。**

Exif Viewer、DP Editor、QuickTime、Exif Launcher、Audio Downloading Software の順にインストールを進めます。インストールを中止したい場合は [キャンセル] ボタンをクリックしてください。
表示中のセットアッププログラムを中止して、次のプログラムに進みます。

3. CD-ROMの中のViewerフォルダをダブルクリックします。

Viewerフォルダの画面が表示されたら「Setup.exe」をダブルクリックします。



4. Exif Viewerのセットアッププログラムが起動します。

[次へ>] ボタンをクリックします。インストール先の選択画面が表示されますので、確認して [次へ>] ボタンをクリックします。
画面の指示に従って、インストールを進めてください。インストールが完了すると、次のセットアッププログラムが起動します。



5. Exif Viewerのセットアップが完了すると、DP Editorのセットアッププログラムが起動します。

[次へ>] ボタンをクリックします。インストール先の選択画面が表示されますので、確認して [次へ>] ボタンをクリックします。



6. DP Editorのセットアップが完了すると、QuickTimeのセットアッププログラムが起動します。

画面の指示に従って、インストールを進めてください。

＊「ユーザー登録」画面には、何も入力しなくてもインストールできます。



7. QuickTimeのセットアップが完了すると、Exif Launcherのセットアッププログラムが起動します。

[次へ>] ボタンをクリックします。インストール先の選択画面が表示されますので、確認して [次へ>] ボタンをクリックします。



8. Exif Launcherまでのインストールが終了しました。

[OK] ボタンをクリックします。



＊ DP EditorはDPOF Ver. 1.00にもとづき、新規のDPOFファイルを作成するソフトウェアです。デジタルカメラ等で設定されたDPOFファイルを編集する際には、対応バージョン等により、ご使用になれない機能が出てくる場合があります。
＊ 特に他社のデジタルカメラ等でDPOF設定したメディアの場合は、設定したデジタルカメラ等でDPOF設定を解除した上で、このDP Editorをご使用ください。

9. CD-ROMの中のAudiodlフォルダをダブルクリックします。

Audiodlフォルダの画面が表示されたら「Setup.exe」をダブルクリックします。



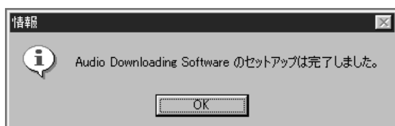
10. Audio Downloading Softwareのセットアッププログラムが起動します。

[次へ>] ボタンをクリックします。インストール先の選択画面が表示されますので、確認して [次へ>] ボタンをクリックします。
画面の指示に従って、インストールを進めてください。



11. インストールが終了しました。

[OK] ボタンをクリックします。



Windows

使用説明書(PDF)を読みましょう

CD-ROMに入っている使用説明書（PDF）を読むためには、Adobe Systems社の“Acrobat Reader”をインストールする必要があります。

Acrobat Readerのインストール

(1) パソコンの電源を入れてWindowsを起動します。

(2) パソコンのCD-ROMドライブに添付のCD-ROMをセットします。

(3) 他のすべてのアプリケーションを終了します。他のアプリケーションの終了方法については、13ページをご覧ください。

注意 **他のアプリケーションが実行中には“….dll が見つかりません”などのメッセージが出て、インストールが正しく行えない場合があります。**

(4) CD-ROM内の「Acroread」フォルダにあるセットアッププログラム「ACRD4JPN.EXE」をダブルクリックします。

(5) 画面の指示に従ってインストールを進めます。

使用説明書とその読みかた

(1) パソコンのCD-ROMドライブに添付のCD-ROMをセットします。

(2) CD-ROMドライブの「Viewer」フォルダを開くと「Manual.pdf」ファイルがあり、Acrobat Reader で表示することができます。

＊より快適にご覧になるため、「Manual.pdf」ファイルをハードディスクにコピーすることをおすすめします。
＊Acrobat Reader の使用方法については、Acrobat Reader のヘルプメニューの中のオンラインガイドをご参照ください。

Windowsで使ってみましょう

カメラとパソコンを接続して画像を見る

＊カメラの操作については、カメラの使用説明書をご覧ください。

1.　パソコンを起動して「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックして開きます。



2.　撮影したメディアをカメラにセットし、電源を入れて " 再生モード " にセットします。

注意　**メディアは弊社製デジタルカメラで撮影したものをお使いください。**

3.　カメラとパソコンをUSBケーブルで接続します。「マイコンピュータ」の中に、「リムーバブルディスク」アイコンが現れたら、カメラとパソコンは正しく接続されています。



Windows

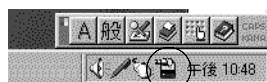
Exif ViewerとExif Launcherがインストールされている場合は、Exif Viewerが起動して、右の画面を表示します。



ヒント ● **Exif Launcherは、インストールするとスタートアップメニューに登録されるのでWindowsの立ち上げ時に自動的に起動します。**
終了させるには、タスクバー上の「 」アイコン上で右クリックするとメニューが出ますので、「終了」メニューを選択します。タスクバー上のアイコンが消えて終了します。

● **Exif Launcherが動作していないときには、Exif Viewerは自動起動しません。Windowsの「スタート」メニューから、Exif Viewerを起動してください。**

タスクバーに図のアイコンが表示されているとき、Exif Launcherは動作しています。



4. サムネイル表示領域にスマートメディアに記録されたデータのサムネイルが表示されます。

5. サムネイルを直接ダブルクリックすると、画像ウィンドウが開いて画像が表示されます。
画像ウィンドウは、右上の［クローズ］ボタンをクリックすると閉じます。
また、サムネイルを選択して、デスクトップにドラッグ＆ドロップすると、画像をデスクトップにコピーすることができます。

注意 ● **カメラのファイルを開いているときや、カメラの“アクセス中”表示が出ているときには、以下の操作は行わないでください。メディアまたはメディア内のデータが破壊されることがあります。**
カメラの電源を切る／カメラの操作ボタンに触れる／USBケーブルを抜く／メディアを取り出す／メディアカバーを開ける／カメラの電池を取り出す

● **カメラ内のスマートメディアをパソコンでフォーマットしないでください。撮影できなくなることがあります。**

Windows

6. 「ファイル」メニューから「終了」を選択するか、メインウィンドウの［クローズ］ボタンをクリックすると、Exif Viewerは終了します。

＊Exif ViewerとDP Editorの詳しい使用方法については、CD-ROM内の使用説明書（PDF）をご覧ください。

7. カメラの“ アクセス中 ”表示が消えたことを確認します。
Windows 2000 Professionalでは“ アクセス中 ”表示が消えた後、タスクバー上の取り外しアイコン「 」をクリックして、“ USB Mass Storage ”を取り外してください。

8. USBケーブルを抜いてスマートメディアを取り出してください。

注意

- **必ずカメラのファイルをすべて閉じて、“ アクセス中 ”の表示が消えたことを確認してください。**
  パソコンの“ コピーしています ”という表示が消えてすぐ、USBケーブルを抜いたり、スマートメディアを取り出したりしないでください。
  大きなサイズのデータをコピーした場合、パソコンの表示が消えても、カメラのアクセスがしばらく行われている場合があります。
- **カメラの“ アクセス中 ”の表示については、カメラの使用説明書をご覧ください。**
- **Windows 2000 Professionalで「ハードウェアの取り外し」を行わずにUSBケーブルを抜くと、パソコンがハングアップすることがあります。**

カメラとパソコンを接続してMP3ファイルを転送する

1. **パソコンを起動して「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックして開きます。**
2. **ID付きスマートメディアをカメラにセットし、カメラの電源を入れてモードダイヤルを“再生モード”にセットします。**
3. **カメラとパソコンをUSBケーブルで接続します。「マイコンピュータ」の中に、「リムーバブルディスク」アイコンが現れたら、カメラとパソコンは正しく接続されています。**
4. **Exif ViewerとExif Launcherがインストールされている場合は、Exif Viewerが起動されて、Exif Viewerのメインウィンドウが表示されることがありますので、「ファイル」メニューから「終了」を選択するか、メインウィンドウの［クローズ］ボタンをクリックしてExif Viewerを終了させます。**
   Exif Launcherをインストールしていないか、動作していないときはExif Viewerは自動起動しません。手順5の操作に進んでください。
5. **Audio Downloading Softwareのショートカット「 」をダブルクリックして起動します。**



ID付きスマートメディアに音楽（SVQ）ファイルが入っていると、再生される順に一覧表示されます。

6. **MP3ファイルの登録：**
   添付のソフトウェア（RealJukebox Plus）で作成したMP3ファイル*（複数可）をファイル一覧表示エリアにドラッグ&ドロップすることにより、Audio Downloading Softwareに登録されます。
   登録を中止するには登録したMP3ファイルを選択して［削除/取消］ボタンをクリックします。
   ＊ MP3ファイルの作り方は、別冊の「オーディオ操作ガイド」をご参照ください。

Windows

7. **MP3ファイルの転送：Audio Downloading Softwareに登録したMP3ファイルは［転送］ボタンをクリックすることによりID付きスマートメディアに転送されます。**

8. **その他の機能：**
   - **ID付きスマートメディア内の音楽（SVQ）ファイルを削除するには、ファイル一覧から音楽（SVQ）ファイルを選択して［削除/取消］ボタンをクリックします。**
   - **再生順を変更するには、ID付きスマートメディア内の音楽（SVQ）ファイルを選択して、一覧表示エリア内の希望の再生順の位置へドラッグ&ドロップしてください。**
   - **カメラの電源をOFFにしたり、ID付きスマートメディアを入れ替えたときは［更新］ボタンを押して表示内容を更新してください。**

9. **［終了］ボタンをクリックするとAudio Downloading Softwareは終了します。**

10. **カメラの“アクセス中”表示が消えたことを確認します。**
    Windows 2000 Professionalでは“アクセス中”表示が消えた後、タスクバー上の取り外しアイコン「」をクリックして、“USB Mass Storage”を取り外してください。

11. **USBケーブルを抜いてスマートメディアを取り出してください。**

注意
- **カメラの“アクセス中”表示が出ているときには、以下の操作は行わないでください。メディアまたはメディア内のデータが破壊されることがあります。**
  カメラの電源を切る／カメラの操作ボタンに触れる／USBケーブルを抜く／メディアを取り出す／メディアカバーを開ける／カメラの電池を取り出す
- **カメラ内のスマートメディアをパソコンでフォーマットしないでください。撮影できなくなることがあります。**
- **必ずカメラの“アクセス中”の表示が消えたことを確認してください。**
  MP3ファイルの転送中に現れるプログレスバーの表示が消えてすぐ、USBケーブルを抜いたり、スマートメディアを取り出したりしないでください。
  大きなサイズのデータを転送した場合、パソコンの表示が消えても、カメラのアクセスがしばらく行われている場合があります。
- **カメラの“アクセス中”の表示については、カメラの使用説明書をご覧ください。**
- **Windows 2000 Professionalで「ハードウェアの取り外し」を行わずにUSBケーブルを抜くと、パソコンがハングアップすることがあります。**

WindowsパソコンでのUSB Driverの更新

次の場合にUSB Driverの更新を行ってください。

(1) ドライバのバージョンアップをするとき
(2) ドライバをインストールしても動作しないとき

Windows 98およびWindows MeのUSB Driverの更新

1. **パソコンの電源を入れて、Windows 98またはWindows Meを起動します。**

2. **添付のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。**

3. **「マイコンピュータ」を開き、CD-ROM内の“\USBDRV\WIN98\UNINST”フォルダの“UNIN_FUM.EXE”をダブルクリックして、インストール済みのドライバを削除します。**

注意 **ドライバを削除する際にはすべてのファイルを閉じてください。**

4. **新しいドライバをインストールしてください（7ページ参照）。**

Windows 2000 ProfessionalのUSB Driverの更新

1. **パソコンの電源を入れて、Windows 2000 Professionalを起動します。**

2. **添付のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。**

3. **カメラに撮影したメディアをセットし、電源を入れて“再生モード”にセットします。**

4. **カメラとパソコンをUSBケーブルで接続します。**

5. **コントロールパネルを開き、「システム」をクリックして、システムのプロパティを開きます。**

6. **「ハードウェア」タブを選択し、[デバイスマネージャ（D）]ボタンをクリックします。**

7. **デバイスマネージャウィンドウ内の「USBコントローラ」をクリックし、更に「USB Mass Storage」を右クリックし、「プロパティ（R）」を選択します。**

注意 **USBコントローラの下にUSB Mass Storageが見つからない場合は、「その他のデバイス」を捜してください。**

8. 「ドライバ」タブを選択して、［ドライバの更新 (P)］ボタンをクリックすると、デバイスドライバのアップグレードウィザードが開始します。

9. 検索方法の選択で、「このデバイスの既知のドライバを表示して、その一覧から選択する (D)」を選択して、[次へ>] ボタンをクリックします。

注意 ダイアログが開いたときは、「デバイスに最適なドライバを検索する（推奨）(S)」が選択されています。「このデバイスの..... (D)」を選択してください。

10. デバイスドライバの選択画面で「モデル (D)：」に「USB Mass Storage」を選び、［ディスク使用 (H)］ボタンをクリックします。

11. 場所の指定ダイアログ（フロッピーディスクからインストール）が表示されますので、CD-ROMドライブの\USBDRV\WIN2KPROを選択して [OK] ボタンを押します。

ヒント [参照] ボタンを押すと簡単に選択できます。

12. デバイスドライバの選択画面に戻ったら、［次へ>］ボタンをクリックします。

13. デバイスドライバのアップグレードウィザードに戻ったら、[次へ>] ボタンをクリックします。

14. デバイスドライバのアップグレードウィザードの完了画面が表示されます。[完了] ボタンをクリックすると、ドライバの更新は完了です。

Windowsパソコンでのアンインストール

Exif Viewer、DP Editor、Exif Launcher、Audio Downloading Software のアンインストール

コントロールパネル内の「アプリケーションの追加と削除」を使うことにより、アプリケーションソフトを自動的にアンインストールすることができます。

注意

- **インストールしたソフトウェアが不要になったり、インストールがうまくいかなかったときのみ行ってください。**
- **必ずExif Viewer、DP Editor、Exif Launcher、Audio Downloading Softwareを終了させてからアンインストールしてください。**
- **Exif Launcherを先にアンインストールしてから、Exif Viewerをアンインストールしてください。**
  Exif Launcherのみが残った状態でカメラを接続した場合、トラブルの原因となることがあります。

1. パソコンの電源を入れて、システムを起動します。

2. 「マイコンピュータ」を開き、コントロールパネルの「アプリケーションの追加と削除」をダブルクリックします。

3. アンインストールしたいアプリケーションを選択／削除します。

「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」が表示されますので、削除したいソフトウェア（Exif Viewer、Exif Launcher、DP EditorまたはAudio Downloading Software）を選択して、[追加と削除] ボタンをクリックします。

4. 削除を確認します。

確認画面が表示されます。実行すると取り消すことはできないので、慎重に行ってください。

5. Uninstall Shieldが起動します。

アンインストールが終了したら、[OK] ボタンをクリックします。

Macintoshにインストールします

インストール前にお確かめください

動作環境

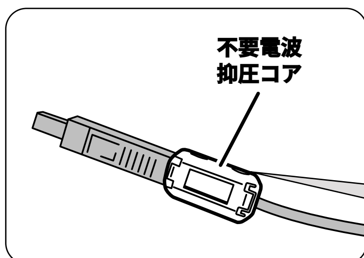
本ソフトウェアをお使いいただくには、以下の条件が揃っていることが必要です。
インストールを始める前にお確かめください。

対応機種	：Power Macintosh G3*、Power Book G3*、Power Macintosh G4、iMac、iBook（＊USBポートが標準装備されている機種）
OS	：MacOS8.5.1～9.0（日本語版のみ）
メモリ	：64MB以上
ハードディスク空き容量	：インストールに必要な容量 …… 60MB以上 動作に必要な容量 …………… 110MB以上

注意

- **Macintoshとデジタルカメラは直接USBケーブルで接続してください。USBハブを経由して接続した場合、正常に動作しないことがあります。**
- **USBインターフェースボードを使用した場合の動作保証はいたしません。**

不要電波抑圧コアを取り付ける



つめ（2ヵ所）を確実にかけて取り付ける

不要電波抑圧コアが添付されている場合には、不要な電波の放射を軽減するために、通信用接続ケーブルに取り付けます。
すでにケーブルに付いているものは、そのままお使いください。

ソフトウェアのインストール

USB Driverのインストール

1. Macintoshの電源を入れて、MacOSを起動します。

2. Macintoshの機種のチェックとアップデート（iMacをご使用の方のみ）を行います。

お客様がiMacをご使用の場合、USBを安定に動作させるためiMacアップデートが必要な場合があります。それ以外の機種ではアップデートの必要はありません。
以下の方法でご確認ください。

①「アップル」メニューの「Appleシステム・プロフィール」を選択します。

②「装置とボリューム」タブを選択します。

③ 丸で囲んだ部分がUSBマネージャのバージョンです。



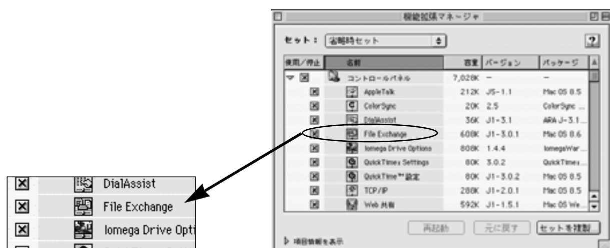
USBマネージャのバージョンが1.0.1の場合iMacのアップデートが必要です。
1.1以降の場合、アップデートは必要ありません。

●iMac アップデートについて

iMacアップデータ・ファイル「iMac Firmware Update」「iMac Update」をアップルコンピュータ株式会社のインターネットホームページ http://www.apple.co.jp/ftp-info/index.htmlや、雑誌の付録CDなどで入手された上で、iMacのアップデートを行ってください。アップデート方法は、アップデータに添付された説明文書ファイルをお読みください。

3. File Exchange が有効かチェックしましょう。

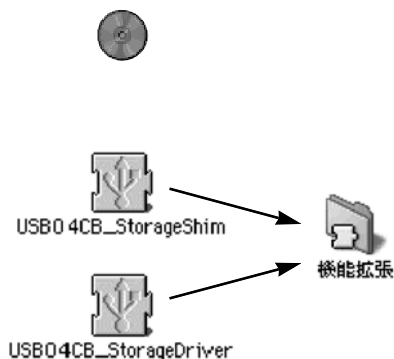
カメラに対応したメディアをお使いいただくには、MacOS付属の「File Exchange」が動作している必要があります。コントロールパネルの機能拡張マネージャを選択して、File Exchangeのチェックボックスを確認してください。「×」マークが付いていなければ、「×」マークを付けてMacintoshを再起動してください。



4. ドライバを機能拡張フォルダにコピーしましょう。

① 添付のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットすると、CD-ROMアイコンが現れます。

② CD-ROMアイコンをダブルクリックして、「USB Mass Storage Driver」フォルダを開くと“USB04CB_StorageShim”、“USB04CB_StorageDriver”の2つのファイルが現れます。この2つのファイルを、起動ドライブの「システムフォルダ」の中にある、「機能拡張」フォルダの中にコピーしてください。



③「特別」メニューの「再起動」を選択して、Macintoshを再起動します。

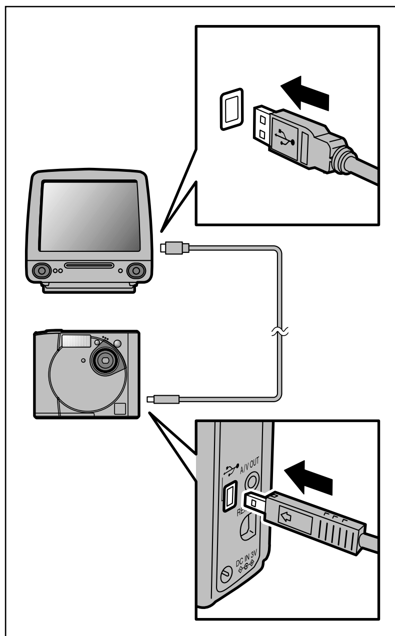
5. カメラとMacintoshを接続しましょう。

① カメラにメディアをセットして電源を入れ、モードダイヤルを " 再生モード " にセットします。

注意 **メディアは弊社製デジタルカメラで撮影したものをお使いください。**

② USBケーブルを使って、カメラとMacintosh本体のUSBポートを接続します。

注意
- **Macintosh本体のUSBポートと接続してください。USBハブ経由の場合には正常に動作しない場合があります。USBポートが2つ以上ある場合は、どのポートに接続してもかまいません。**
- **USBケーブルは奥まで差し込んで、確実に接続してください。正しく接続されていない場合は、正常に動作しません。詳しくはカメラの使用説明書をご覧ください。**
- **エラーなく通信するため、添付USBケーブルは延長ケーブルを接続せずにお使いください。**



③ デスクトップ上に新たなリムーバブルディスクアイコン（接続したデジタルカメラ）が現れたら、セットアップは完了です。

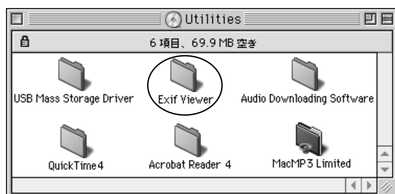


添付アプリケーションのインストール

1. 添付のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットしてCD-ROMのアイコンを開くと、「Exif Viewer」のフォルダが現れます。

2. 「Exif Viewer」のフォルダをMacintoshのハードディスク上にコピーします。

   ＊「Exif viewer」のフォルダ内にExif viewerとDP Editorが入っています。



3. 「Audio Downloading Software」のフォルダをMacintoshのハードディスク上にコピーします。

4. 「QuickTime 4」のフォルダを開いて、「QuickTime Installer」アイコンをダブルクリックして、インストールを開始します。

   ＊「ユーザー登録」画面には、何も入力しなくてもインストールできます。



5. 終了したら、Macintoshを再起動してください。

以上でインストールは終了です。

＊ DP EditorはDPOF Ver. 1.00にもとづき、新規のDPOFファイルを作成するソフトウェアです。デジタルカメラ等で設定されたDPOFファイルを編集する際には、対応バージョン等により、ご使用になれない機能が出てくる場合があります。

＊ 特に他社のデジタルカメラ等でDPOF設定したメディアの場合は、設定したデジタルカメラ等でDPOF設定をリセットした上で、このDP Editorをご使用ください。

Macintosh

使用説明書（PDF）を読みましょう

CD-ROMに入っている使用説明書（PDF）を読むためには、Adobe Systems社の“ Acrobat Reader ”をインストールする必要があります。

Acrobat Readerのインストール

(1) Macintoshの電源を入れて起動します。

(2) MacintoshのCD-ROMドライブに添付のCD-ROMをセットします。

(3) 他のすべてのアプリケーションを終了します。アプリケーションメニューから、Finder以外のソフトをクリックして選択し、「ファイル」メニューから「終了」を選択します。

(4) CD-ROM 内の「Acrobat Reader 4」フォルダにあるセットアッププログラム「Japanese Reader Installer 」をダブルクリックします。

(5) 画面の指示に従ってインストールを進めます。

使用説明書とその読みかた

(1) MacintoshのCD-ROMドライブに添付のCD-ROMをセットします。

(2) CD-ROMドライブの「Exif Viewer」フォルダを開くと「Manual.pdf」ファイルがあり、Acrobat Reader で表示することができます。

＊より快適にご覧になるため、「Manual.pdf」ファイルをハードディスクにコピーすることをおすすめします。
＊Acrobat Reader の使用方法については、Acrobat Reader のヘルプメニューの中のオンラインガイドをご参照ください。

Macintosh

Macintoshで使ってみましょう

カメラとパソコンを接続して画像を見る

＊カメラの操作については、カメラの使用説明書をご覧ください。

1. Macintoshを起動します。

2. 撮影したメディアをカメラにセットして電源を入れ、モードダイヤルを“ 再生モード ”にセットします。

注意 メディアは弊社製デジタルカメラで撮影したものをお使いください。

3. カメラとMacintoshをUSBケーブルで接続します。「リムーバブルドライブ」アイコンがデスクトップに表示されれば、カメラとMacintoshは正しく接続されています。



4. Exif Viewerのアイコンをダブルクリックして起動します。メイン画面が表示されます。



5. 画面左側のリストに表示された「名称未設定」ボリュームの「DCIM」の中の「100_FUJI」などを選択すると、右側のサムネイル画像表示領域にメディアに記録されたデータのサムネイルが表示されます。

〈 メイン画面 〉



Macintosh

6. サムネイルを直接ダブルクリックすると、画像ウィンドウが開いて画像が表示されます。
開いた画像ウィンドウは、メインウィンドウ左上のクローズボックスをクリックすると閉じます。
また、サムネイルを選択して、デスクトップにドラッグ＆ドロップすると、画像をハードディスクにコピーすることができます。

注意 ●カメラへのアクセス中には、以下の操作は行わないでください。メディアまたはメディア内のデータが破壊されることがあります。
カメラの電源を切る／カメラの操作ボタンに触れる／USBケーブルを抜く／メディアを取り出す／メディアカバーを開ける／カメラの電池を取り出す
●カメラ内のスマートメディアをパソコンでフォーマットしないでください。撮影できなくなることがあります。

7. 「ファイル」メニューから「終了」を選択するか、クローズボックスをクリックすると、Exif Viewerは終了します。

＊Exif Viewerの詳しい使用方法については、CD-ROM内の使用説明書（PDF）をご覧ください。

8. デスクトップ上の「リムーバブルドライブ」アイコンを「ゴミ箱」にドラッグ＆ドロップして捨てるか、アイコンを選択した後、画面最上部のメニューバーの「特別」メニューから「取り出し」を選択してください。

9. カメラにカード／ケーブルの取り外しOKが表示されたら、USBケーブルを抜いてメディアを取り出してください。

注意 ●「取り出し」を行わずにメディアを抜いたり、カメラの電源を切った場合、メディアが破壊されたり、Macintoshがハングアップすることがあります。
●カメラでフォーマットされたメディアを使用し、ハードディスク内のフォルダをメディアの同じ名称のフォルダに上書きする際に、ファイルが破壊される場合があります。メディア内のフォルダを削除するか、フォルダ名称を変更した上でコピーしてください。

カメラとパソコンを接続してMP3ファイルを転送する

1.　Macintoshを起動します。

2.　ID付きスマートメディアをカメラにセットし、カメラの電源を入れてモードダイヤルを“ 再生モード ”にセットします。

3.　カメラとMacintoshをUSBケーブルで接続します。

4.　Audio Downloading Softwareのアイコン「 」をダブルクリックして起動します。



ID付きスマートメディアに音楽（SVQ）ファイルが入っていると、再生される順に一覧表示されます。

5.　MP3ファイルの登録：
添付のソフトウェア（MacMP3）で作成したMP3ファイル*（複数可）をファイル一覧表示エリアにドラッグ&ドロップすることにより、Audio Downloading Softwareに登録されます。

登録を中止するには登録したＭＰ３ファイルを選択して［削除/取消］ボタンをクリックします。

＊ MP3ファイルの作り方は、別冊の「オーディオ操作ガイド」をご参照ください。

6.　MP3ファイルの転送：
Audio Downloading Softwareに登録したMP3ファイルは［転送］ボタンをクリックすることによりID付きスマートメディアに転送されます。

Macintosh

7. その他の機能：
   - ID付きスマートメディア内の音楽（SVQ）ファイルを削除するには、ファイル一覧から音楽（SVQ）ファイルを選択して［削除/取消］ボタンをクリックします。
   - 再生順を変更するには、ID付きスマートメディア内の音楽（SVQ）ファイルを選択して、一覧表示エリア内の希望の再生順の位置へドラッグ&ドロップしてください。
   - カメラの電源をOFFにしたり、ID付きスマートメディアを入れ替えたときは［更新］ボタンを押して表示内容を更新してください。

8. 「ファイル」メニューから終了を選択するか、［終了］ボタンをクリックするとAudio Downloading Softwareは終了します。

9. デスクトップ上の「リムーバブルドライブ」アイコンを「ゴミ箱」にドラッグ＆ドロップして捨てるか、アイコンを選択した後、画面最上部のメニューバーの「特別」メニューから「取り出し」を選択してください。

10. カメラにカード／ケーブルの取り外しOKが表示されたら、USBケーブルを抜いてメディアを取り出してください。

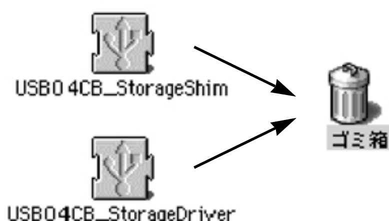
注意 「取り出し」を行わずにメディアを抜いたり、カメラの電源を切った場合、メディアが破壊されたり、Macintoshがハングアップすることがあります。

Macintoshでのアンインストール

注意 インストールしたソフトウェアが不要になったり、インストールがうまくいかなかったときのみ行ってください。

USB Driverのアンインストール

デジタルカメラが接続中でないことを確認した後、Macintosh HD（起動ボリューム）のシステムフォルダ内の「機能拡張」フォルダを開き、“ USB04CB_StorageShim ”、“ USB04CB_StorageDriver ” の2つのファイルを「ゴミ箱」に入れてください。



その後、Macintoshを再起動して、「特別」メニューの「ゴミ箱を空に…」を選択してください。

Exif Viewer、DP Editor、Audio Downloading Software のアンインストール

Exif Viewer、DP Editor、Audio Downloading Softwareを終了した後、Exif Viewer、DP Editor、Audio Downloading Softwareのファイルを「ゴミ箱」に入れ、「特別」メニューの「ゴミ箱を空に…」を選択してください。

Macintosh

USB Driverのトラブルシューティング

正常に動作せず、トラブルが発生したときには、以下のことをご確認ください。

カメラをパソコンに接続しても、リムーバブルドライブ・アイコンを表示しません。

■ カメラの電源は入っていますか？

対策：カメラの電源をONにしてください。詳しくはカメラの使用説明書をご覧ください。

■ カメラにメディアは挿入してありますか？

対策：カメラにメディアを挿入してください。詳しくはカメラの使用説明書をご覧ください。

■ カメラはUSB接続可能なモードですか？

対策：カメラによっては、USB接続可能なモード（再生モードなど）への切り替えが必要です。詳しくはカメラの使用説明書をご覧ください。

■ USBケーブルはカメラとパソコン本体に接続されていますか？

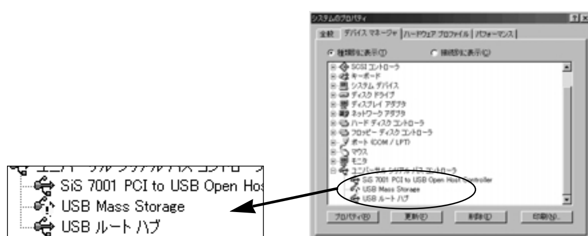
対策：USBケーブルの一端がカメラに、もう一端がパソコン本体に接続されているか確認してください。

■[Win] 対応したOSをお使いですか？

対策：本製品のCD-ROMに添付されているUSB Driverは、対応したOSでお使いください。

■[Win] USB Driverは動作していますか？

対策：コントロールパネル内のシステムをクリックし、デバイスマネージャのタブを選択し、USB Driverをご確認ください。黄色い「！」や赤い「×」マークが付いていたら、USB Driverを更新してください。



■[Win] Windows 2000 Professionalの場合、Administratorグループでログインしていますか？

対策：Administratorグループとしてログインしてください。

■[Mac] MacOS 8.5.1以上をお使いですか？

対策：MacOS 8.5.1 以上へOSをアップデートしてください。

■[Mac] iMacをご使用のとき、アップデートされていますか？

対策：iMacはアップデートが必要な場合があります。（27ページ参照）

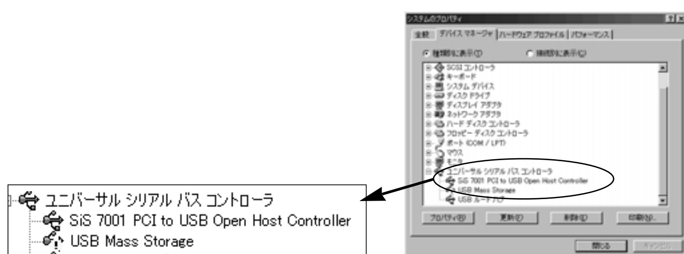
■[Mac]USB Driverは有効になっていますか？

対策：機能拡張マネージャなどで「USB04CB_Storageshim」「USB04CB_StorageDriver」を有効に設定して、再起動してください。

メディアのアクセスの際、パソコンがハングアップします。

■[Win] デバイスマネージャを開いたとき「ユニバーサル シリアル バス コントローラ」の中のドライバに黄色い「！」マークが付いていませんか？

対策：ユニバーサル シリアル バス コントローラのドライバの動作を妨げているドライバまたはカメラがあります。パソコンの環境をチェックしてください。



■[Win] デバイスマネージャを開いたときUSB Driverに黄色い「！」マークが付いていませんか？

対策：USB Driverの動作を妨げているドライバまたはカメラがあります。コンピュータの環境をチェックしてください。

■[Mac]iMacをご使用のとき、アップデートされていますか？

対策：iMacはアップデートを行わないと動作が不安定になることがあります。（27ページ参照）

■[Mac]USB Driverはインストールされていますか？

対策：コンピュータにUSB Driverをインストールしてください。USB Driverのインストールは、27ページをご覧ください。

カメラが画像ファイルを再生できなくなりました。

■「DCIM」フォルダの中のフォルダの名前やファイル名を変更していませんか？

対策：「DCIM」フォルダの中のフォルダの名前やファイル名をもとに戻してください。

■「DCIM」フォルダの中の画像ファイルを上書きしていませんか？

対策：「DCIM」フォルダの中の画像ファイルは上書きしないでください。

Windows固有の項目

カメラをパソコンに接続しても、ドライバのインストールが始まりません。

■ **カメラの電源は入っていますか？**

対策：カメラの電源をONにしてください。詳しくはカメラの使用説明書をご覧ください。

■ **カメラはUSB接続できるモードですか？**

対策：カメラによっては、USB接続可能なモード（再生モードなど）への切り替えが必要です。詳しくはカメラの使用説明書をご覧ください。

■ **USBケーブルはカメラとパソコン本体に接続されていますか？**

対策：USBケーブルの一端がカメラに、もう一端がパソコン本体に接続されているか確認してください。

■ **対応したOSをお使いですか？**

対策：Windows 3.1以下、Windows CE、Windows 95、Windows NT4.0以下はUSB Driverに対応しておりません。対応したOSでお使いください。

■ **Windows 2000 Professionalの場合、Administratorグループでログインしていますか？**

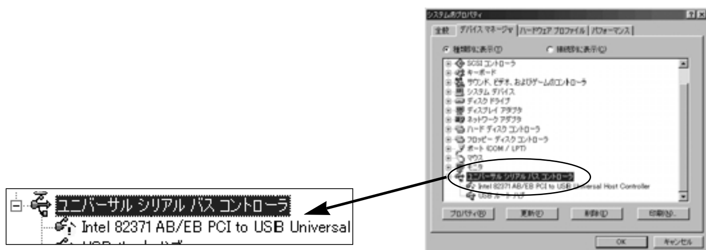
対策：Administratorグループとしてログインしてください。

■ **USB機能は有効になっていますか？**

確認　：コントロールパネルの「システム」をクリックして、デバイスマネージャを選択し、「ユニバーサル シリアル バス コントローラ」をご確認ください。

対策1：「ユニバーサル シリアル バス コントローラ」が表示されていないとき、USB機能は無効に設定されています。詳しくはコンピュータの使用説明書をご覧の上、有効に設定してください。

対策2：黄色い「！」や赤い「×」マークが付いていたら、USB Driverは動作しません。USB Driverを更新してください。



カメラをパソコンに接続したとき、「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されます。

■ **USB Driverはインストールされていますか？**

対策：メッセージに従って、パソコンにドライバをインストールしてください。

インストールの際、「ファイルUMAS04CB.INFが見つかりませんでした」が表示されます。

■ **ドライバのフォルダは正しく指定されていますか？**

対策：Windows 98、 Windows Meの場合 \USBDRV\WIN98\USBS04CB.INFを指定し、Windows 2000 Professionalの場合 \USBDRV\WIN2KPRO\UW2K04CB.INFを指定してください。

リムーバブルドライブ・アイコンをダブルクリックすると「アクセスできません。デバイスの準備ができていません」の警告が表示されました。

■ **カメラにメディアは挿入してありますか？**

対策：カメラにメディアを挿入してください。詳しくはカメラの使用説明書をご覧ください。

カメラからメディアを取り出したときに警告メッセージが表示されました。

対策：この操作により、メディアおよびデータが壊れる可能性があります。カメラのファイルをすべて閉じて “ アクセス中 ” 表示が消えてからメディアを取り出してください。

パソコンとカメラの接続ケーブルを抜いたときや、リムーバブルドライブ・アイコンをダブルクリックしたときに、メッセージが表示されて開けません。

■**他のUSBリムーバブルドライブを接続していますか？**

対策：一部のUSBリムーバブルドライブは、他のUSBリムーバブルドライブと同時に使用すると正しく動作しません。USBリムーバブルドライブの接続をすべて外した後にカメラを接続してください。

パソコンが正常終了しません。

■パソコンの機種によっては、本機をUSB接続したままでは正常終了しない場合があります。

対策： 次回からは、パソコンと本機の間のUSB接続ケーブルを手順*に従って外してからWindowsを終了させてください。
*Windows 2000 Professionalの場合は20ページを参照してください。

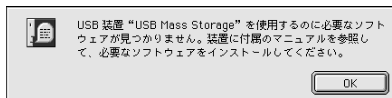
Exif Viewerが自動的に起動するのを止めたいのですが。

■以下の手順でExif Launcherを外すと、Exif Viewerは自動で起動しなくなります。

対策： パソコンを再起動して、デスクトップの壁紙が出たらすぐに「shift」キーを押し続けてください。
デスクトップのアイコンや壁紙などがすべて表示されて起動が終わったら「shift」キーをはなします。
「スタートボタン」をクリックして「スタートメニュー」から「プログラム」→「スタートアップ」→「Exif Launcher」を選択して右クリックして、開いたメニューの中から「削除」を選択します。
再起動後に、Exif Viewerは自動起動しなくなります。

Macintosh固有の項目

カメラをパソコンに接続したとき、以下のメッセージが表示されます。



■ **USB Driverはインストールされていますか？**

対策：コンピュータにドライバをインストールしてください。

USB接続したときに、MacOSの「ディスクの初期化」が表示されました。

■ **メディアはフォーマット済みですか？**

対策：カメラのUSB接続を外してメディアを挿入し、カメラでフォーマットしてください。詳しくはカメラの使用説明書をご覧ください。

■ **File Exchangeが有効になっていないため、メディアを認識できません。**

対策：File Exchangeを有効にしてください。詳しくは28ページをご覧ください。

■ **File Exchangeが取り扱えないサイズのメディアであり、MacOSでは使用できません。**

対策：他のメディアを使用してください。

カメラからメディアを抜いたときに警告メッセージが表示されました。

対策：この操作により、メディアおよびデータが壊れる可能性があります。カメラからメディアを取り出す前に、ドライブを選択し「特別」メニューの「取り出し」を選択してください。またはドライブを「ゴミ箱」にドラッグ＆ドロップしてください。

カメラからUSBケーブルを抜いたときに警告メッセージが表示されました。

対策：この操作により、メディアおよびデータが壊れる可能性があります。カメラからUSBケーブルを抜く前に、ドライブを選択し「特別」メニューの「取り出し」を選択してください。またはドライブを「ゴミ箱」にドラッグ＆ドロップしてください。

Audio Downloading Softwareのトラブルシューティング

Audio Downloading Softwareを起動できません。

■ パソコンのOSがAudio Downloading Softwareに対応していますか？

対策：Audio Downloading Softwareに対応したOSでお使いください。

「メモリが足りません。処理を中止します。」が表示されます。

■ [Mac]メモリは足りていますか？

対策：Audio Downloading Softwareのアイコン（エイリアスは不可）を選択して、「ファイル」メニューから「情報を見る」→「メモリ」を選択し、「メモリ必要条件」の「使用サイズ」を増やしてください。

「壊れているか取り扱えないファイルです。」が表示されます。

■ カメラで再生できないMP3ファイルではありませんか？

対策：添付のソフトウェア（Windows：RealJukebox Plus、Macintosh：MacMP3）をお使いください。
（カメラで再生可能なMP3ファイルはサンプリングレートが44.1KHz、ビットレートは128Kbps,112Kbps,96Kbpsです。）

■ MP3のファイルが壊れていませんか？

対策：再度MP3のファイルを作成してください。

「"ファイル名"が見つかりません」が表示されます。

■ リムーバブルディスク上に登録した後、ディスクを取り出していませんか？

対策：再度ディスクを挿入してください。

■ 登録済みのファイルを削除したり、移動していませんか？

対策：見つからないファイルの登録を削除してください。

「メディアの空き容量が足りません」が表示されます。

■ ID付きスマートメディアの空き容量は充分ですか？

対策：ID付きスマートメディア内の不要なファイルを削除するか、新しいID付きスマートメディアに差し替えてください。

■ 一度に多くのMP3ファイルを登録しようとしましたか？

対策：登録するMP3ファイルを減らしてください。

「ID付SmartMediaが挿入されたドライブが見つかりません。」が表示されます。

■ **カメラの電源は入っていますか？**

対策：カメラの電源をONにしてください。

■ **カメラはUSB接続可能なモードですか？**

対策：カメラによっては、USB接続可能なモード（再生モードなど）への切り替えが必要です。詳しくはカメラの使用説明書をご覧ください。

■ **USBケーブルはカメラとパソコン本体に接続されていますか？**

対策：USBケーブルの一端がパソコン本体に、もう一端がカメラに接続されているかを確認してください。

■ **ID付きスマートメディアはカメラにセットされていますか？**

対策：ID付きスマートメディアをカメラにセットしてください。

■ **古いバージョンのUSB Driverがインストールされていませんか？**

対策[Win]：本製品のCD-ROMに添付されているUSB Driverに更新してください（P.23）。

対策[Mac]：現在のUSB Driverをアンインストール（P.36）してから本製品のCD-ROMに添付されているUSB Driverを再インストール（P.27）してください。

「メディアが書き込み禁止になっています。」が表示されます。

■ **ID付きスマートメディアにプロテクトシールがはられていませんか？**

対策：ID付きスマートメディアからプロテクトシールをはがしてください。

「メディアの編集に失敗しました。」が表示されます。

■ **選択したMP3ファイルを他のアプリケーションでも使用していませんか？**

対策：ファイルを使用している他のアプリケーションを終了してください。

■ **選択したMP3ファイルが書き込み禁止になっていませんか？**

対策[Win]：ファイルのプロパティを開いて「読み取り専用」属性のチェックを外してください。

対策[Mac]：「ファイル」メニューから「情報を見る」を選択して「ロック」のチェックを外してください。

カメラが音楽ファイルを再生できなくなりました。

■ **「DSAM」フォルダの中のフォルダの名前やファイル名を変更していませんか？**

対策：「DSAM」フォルダの中のフォルダの名前やファイル名を元に戻してください。